

大阪府と愛知県との連携・協力に関する協定

我が国は、諸外国に先んじて、急速に進行する人口減少や少子高齢化など、国の活力を揺るがしかねない課題に直面している。

これらの課題に対峙し、日本全体の持続的な成長・発展を実現するには、東京一極集中から、東京とともに複数の都市が日本の成長をけん引する多極分散型の国の形へ転換していくことが必要である。

首都圏に次ぐ2大都市圏の中心であり、日本の成長エンジンである大阪府と愛知県には、東京とは異なる強みや個性を最大限発揮し、日本の更なる飛躍につなげていく中核的な役割が期待されている。

現在、大阪府では、2025年大阪・関西万博をインパクトに、ライフサイエンス分野などでの新技術の社会実装・産業化をはじめ、世界最高水準の成長型IRを核とした国際観光拠点の形成、「うめきた2期」といった成長の拠点となるまちづくりなど、世界に伍する都市への飛躍に向けた取組を加速させている。

愛知県では、昨年、日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」をスタートさせ、本年7月にはアジア最大級のアリーナ「IGアリーナ」がオープンし、来年には平和とスポーツの祭典「アジア・アジアパラ競技大会」が開催されるなど、「世界と大交流する愛知」の実現に向け取り組んでいる。

それぞれが、グローバルな視点に立ち、イノベーションの創出や都市魅力の一層の向上など、国内外から多くの人、モノ、投資を呼び込む取組に果敢にチャレンジしている。

両府県が、こうした取組をより一層推進することで、新たな国の形を先導し、日本の未来を切り拓いていくため、ここに協定を締結し、以下の分野を中心に幅広く連携・協力を進めていく。

- (1) スタートアップ支援の推進とイノベーションの創出
- (2) 脱炭素社会の実現
- (3) 大学・研究機関の連携
- (4) 人口減少・少子化対策
- (5) インバウンド誘致・観光振興
- (6) 文化や芸術、スポーツ等を通じた地域の活性化

令和7年6月27日

大阪府知事

吉村洋文

愛知県知事

大村秀章